

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 26 年 9 月 18 日 (2014.9.18)

【公開番号】特開 2014-140667 (P2014-140667A)
 【公開日】平成 26 年 8 月 7 日 (2014.8.7)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-042
 【出願番号】特願 2013-267800 (P2013-267800)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 1 6 B

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成 26 年 7 月 15 日 (2014.7.15)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

遊技媒体が入賞可能な第 1 入賞口と遊技媒体が入賞可能な第 2 入賞口とが設けられ、前記第 1 入賞口または前記第 2 入賞口に遊技媒体が入賞したことにともづいて景品として景品遊技媒体を払い出す遊技機であって、

前記第 1 入賞口に入賞した遊技媒体が通過する第 1 通路と、

前記第 2 入賞口に入賞した遊技媒体が通過する第 2 通路と、を備え、

少なくとも前記第 1 通路には、

遊技媒体を検出し、第 1 の検出信号を出力する第 1 検出手段と、

遊技媒体を検出し、第 2 の検出信号を出力する第 2 検出手段と、が設けられ、

前記第 1 検出手段から出力された前記第 1 の検出信号と前記第 2 検出手段から出力された前記第 2 の検出信号とにもとづいて少なくとも前記第 1 入賞口への入賞異常を判定する異常判定手段と、

前記異常判定手段により入賞異常と判定されたことにともづいて所定のエラー状態に移行させる移行手段と、

前記入賞異常を示す入賞異常信号を外部に出力する入賞異常信号出力手段と、
を備える

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 9
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 9】

前記課題を解決するために、本発明の請求項 1 に記載の遊技機は、

遊技媒体（遊技球）が入賞可能な第 1 入賞口（第 1 始動入賞口 1 3 a）と遊技媒体が入賞可能な第 2 入賞口（第 2 始動入賞口 1 3 b）とが設けられ、前記第 1 入賞口または前記第 2 入賞口に遊技媒体が入賞したことにともづいて景品として景品遊技媒体（賞球）を払

い出す遊技機（パチンコ遊技機１）であって、

前記第１入賞口に入賞した遊技媒体が通過する第１通路（第１入賞通路１３６０ａ，１３６０ｂ）と、

前記第２入賞口に入賞した遊技媒体が通過する第２通路（第２入賞通路１３７０ａ，１３７０ｂ）と、を備え、

少なくとも前記第１通路にはそれぞれ、

遊技媒体を検出し、第１の検出信号を出力する第１検出手段（第１始動口スイッチ１４ａ、第２始動口スイッチ１５ａ）と、

遊技媒体を検出し、第２の検出信号を出力する第２検出手段（第１入賞確認スイッチ１４ｂ、第２入賞確認スイッチ１５ｂ）と、が設けられ、

前記第１検出手段から出力された前記第１の検出信号と前記第２検出手段から出力された前記第２の検出信号とにもとづいて少なくとも前記第１入賞口への入賞異常を判定する異常判定手段（遊技制御用マイクロコンピュータ５６０において、スイッチ処理におけるステップＳ１１３を実行する部分）と、

前記異常判定手段により入賞異常と判定されたことにもとづいて所定のエラー状態に移行させる移行手段（遊技制御用マイクロコンピュータ５６０において、スイッチ処理におけるステップＳ１３５を実行する部分）と、

前記入賞異常を示す入賞異常信号を外部に出力する入賞異常信号出力手段と、
を備える

ことを特徴としている。

この特徴によれば、遊技媒体を検出する検出手段に対する不正行為を検知して、不正行為対策を講ずることができる。